札幌交響楽団 定期演奏会 2020-2021 ～テーマはFairy Taleおとぎ話～

Sapporo Symphony Orchestra 2020-2021 Subscription concerts "Fairy Tale"

Sapporo Symphony Orchestra

速報版 2019年10月発行 ※ご案内の内容の一部に変更が生じる場合があります。

マエストロ・バーメルトが、音楽と札響と聴衆とをつなぐキーワードとして来シーズンの定期演奏会に掲げるテーマは「Fairy Taleフェアリーテール～おとぎ話」。
いにしえより人々の心に宿る夢や憧れ、怖れは、精霊や伝説の主人公、ときには魔物に姿を変えて物語となり、語りつがれてきました。
そんな「おとぎ話」にインスパイアされた作品の数々が、演奏する札響の想像力という翼を得て、聴く人の心に新たな物語をもたらします。

前期シーズン（第628回～第631回）会場：札幌コンサートホール Kitara

第628回

2020年4月24日（金）19:00 開演
25日（土）14:00 開演

No. 628 : Apr 24 and 25, 2020, Kitara

指揮／マティアス・バーメルト Matthias BAMERT, conductor

ピアノ／デジュー・ラーンキ Dezso RANKI, piano

むかしむかしあるところに…、次々と繰り広げられる恋物語や冒険譚。アラビアン・ナイトをモチーフにした「シェエラザード」で、2020-2021札響の「Fairy Tale おとぎ話」は開幕します。

ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲
DEBUSSY : Prélude à l'après-midi d'un faun

バルトーク：ピアノ協奏曲第3番
BARTÓK : Piano Concerto No.3

リムスキー＝コルサコフ：交響組曲「シェエラザード」
RIMSKY-KORSAKOV : Scheherazade

マティアス・バーメルト

デジュー・ラーンキ

第629回

2020年5月15日（金）19:00 開演
16日（土）14:00 開演

No. 629 : May 15 and 16, 2020, Kitara

指揮／オッコ・カム Okko KAMU, conductor

ヴァイオリン／神尾 真由子 Mayuko KAMIO, violin

伝説は風土と気候に根ざし、その地に生きる人々の心を揺さぶります。それを強く感じさせるフィンランドの国民的作曲家シベリウスの作品を特集します。指揮するのは同国出身のオッコ・カムです。

シベリウス：「ベルシャザールの饗宴」組曲
SIBELIUS : Belshazzar's Feast Suite

シベリウス：ヴァイオリン協奏曲
SIBELIUS : Violin Concerto

シベリウス：四つの伝説曲（レンミンカイネン組曲）
SIBELIUS : LemminkÄinen Suite

オッコ・カム

神尾 真由子

第630回

2020年9月25日（金）19:00 開演
26日（土）14:00 開演

No. 630 : Sept 25 and 26, 2020, Kitara

指揮／マティアス・バーメルト Matthias BAMERT, conductor

ソプラノ／中村 恵理 Eri NAKAMURA, soprano

バリトン／甲斐 栄次郎 Eijiro KAI, baritone

合唱／札響合唱団（合唱指揮／長内勲）
Sapporo Symphony Chorus, Isao OSANAI, chorus master

武満が「賛歌」というタイトルも考えていたという「精霊の庭」、ブラームスが自らの人生観を投影した"生者のための"「レクイエム」。生きることの素晴らしさを音楽に込めて、澄え、高らかに謳います。

武満 徹：精霊の庭 TAKEMITSU : Spirit Garden

ブラームス：ドイツ・レクイエム BRAHMS : Ein deutsches Requiem

マティアス・バーメルト

中村 恵理

甲斐 栄次郎

札響合唱団

第631回

2020年10月23日（金）19:00 開演
24日（土）14:00 開演

No. 631 : Oct 23 and 24, 2020, Kitara

指揮とヴァイオリン／ドミトリ・シトコヴェツキー
Dmitry SITKOVETSKY, conductor and violin(Bach)

休館前のKitaraのラストを飾る定期演奏会。いつまでも続いてほしい夢のような「ゴルトベルク変奏曲」をシトコヴェツキーの弾き振りでお届けします。「シンデレラ」の鐘が鳴り終わると、ホールは8カ月間の眠りにつきます。

J. S. バッハ：ゴルトベルク変奏曲
（シトコヴェツキー編弦楽合奏版）
J.S.BACH : Goldberg Variations (transcription for strings by SITKOVETSKY)

プロコフィエフ：「シンデレラ」組曲より
PROKOFIEV : Cinderella Suite (excerpt)

ドミトリ・シトコヴェツキー

後期シーズン（第632回～第635回）会場〔代替会場〕：札幌文化芸術劇場 hitaru

第632回

2020年11月20日（金）19:00 開演
21日（土）14:00 開演

No. 632 : Nov 20 and 21, 2020, hitaru

指揮／下野 竜也 Tatsuya SHIMONO, conductor

メゾソプラノ／調整中

代替会場での初回はマーラー特集。管弦楽付き歌曲集に、その歌曲からの引用も含む交響曲を組み合わせました。民謡詩集を語る人の声、弦のアダージェット、管打のスペクタクル、あらゆる響きをhitaruでお楽しみください。

マーラー：「子供の不思議な角笛」より
MAHLER : Des Knaben Wunderhorn (excerpt)

マーラー：交響曲第5番
MAHLER : Symphony No.5

下野 竜也

第633回

2020年12月4日（金）19:00 開演
5日（土）14:00 開演

No. 633 : Dec 4 and 5, 2020, hitaru

指揮／広上 淳一 Junichi HIROKAMI, conductor

ピアノ／ゲルハルト・オピッツ Gerhard OPPITZ, piano

藁でできたパペット人形の「ペトルーシュカ」は、人間以上に愛と悲しみと怒りを知る、ロシア版ピノキオです。極彩色のドラマを、広上淳一が情熱的に描き出します。

ブラームス：ピアノ協奏曲第1番
BRAHMS : Piano Concerto No.1

ストラヴィンスキー：バレエ音楽「ペトルーシュカ」（1911年版）ピアノ／野田 清隆
STRAVINSKY : Petrushka (1911) Kiyotaka NODA, piano

広上 淳一

ゲルハルト・オピッツ

第634回

2021年1月22日（金）19:00 開演
23日（土）14:00 開演

No. 634 : Jan 22 and 23, 2021, hitaru

指揮／マティアス・バーメルト Matthias BAMERT, conductor

メルヘンの幕開けを告げる序曲から始まる2021年。札響創立60周年を迎えるメモリアルイヤーに、首席指揮者バーメルトは、ブルックナーを代表する大曲に取り組みます。

モーツァルト：「魔笛」序曲
MOZART : Die Zauberflöte Overture

ブルックナー：交響曲第8番（ノーヴァク版、1890年稿）
BRUCKNER : Symphony No. 8 (ed. Nowak, 1890)

マティアス・バーメルト

第635回

2021年3月5日（金）19:00 開演
6日（土）14:00 開演

No. 635 : Mar 5 and 6, 2021, hitaru

指揮／尾高 忠明 Tadaaki OTAKA, conductor

チェロ／宮田 大 Dai MIYATA, cello

シーズンの締めくくりに語られるのは、尾高兄弟の確かな信頼、「マ・メール・ロワ」に込められた母の慈愛、そして、古代ギリシャの恋愛小説「ダフニスとクロエ」。すべてのお話の源までさかのぼり、札響とみなさまの"物語"がこれからも末永く受け継がれるように願いを込めました。

リャードフ：「魔法にかけられた湖」
LIADOV : The Enchanted Lake

尾高惇忠：チェロ協奏曲（世界初演）
Atsutada OTAKA : Cello Concerto (world premiere)

ラヴェル：「マ・メール・ロワ」組曲
RAVEL : Ma mère l'oye Suite

ラヴェル：「ダフニスとクロエ」第2組曲
RAVEL : Daphnis et Chloé Suite No.2

尾高 忠明

宮田 大

協賛／ANA　後援／北海道・札幌市・札幌市教育委員会